

1952年10月14日洲本市第二小学校講堂での講演会

ユダヤ人の歩んだ道 大司教 T.ローゼン



私は、あなた方が非常に熱心に、然かも静肅にして、いらっしゃる事を感謝します。私は横濱におりました時、洲本と云う所は、小さな町かと思っておりましたが、来て見て案外に大きい市であることに驚きました。私はユダヤ人であります。世界の國々に住む國民と、ちがつた点がありますか。

私たちユダヤ人は、支那と日本を除いた他の國によって壓迫をうけて来ました。このように多くの國々によつて迫害されて来た國であるといふことが、想像されますか。これほど迫害されたユダヤ人でありますから、一つの秘密もなく、科學宗教經濟、あらゆるものに亘つて、世界をリードして來ました。我々ユダヤ人の先祖は、「暗より明へ」「無より有へ」と世界文化を導いてまいりました。何故、ユダヤ人が迫害をうけ、壓迫をされながらも自己のもの宗教を捨てないかと言へば、若しこの宗教を捨てたならば、忽ちユダヤ人は、どうなるかを知つてゐるやであります。

嘗て、ダビデ王は、エジプトを出立時に、ユダヤ人が若く祖國を忘れるような事があつたならば右の腕を切つてもよいといつた。果たせるかな、七十年後に於いて再び祖國にかえり、預言通り出したのである。若しも日本人が、ユダヤ人と同様に祖國を無したら、どうするでせう。二千年後の祖國の再建を信ずることが出来るでせう。

なぜユダヤ人は信ずる事が出来たか?

その強さは何處にあるか?

これが奥義中の奥義である。必ず二千年後にユダヤ人は、祖國にかかるといふ預言者の言があつたからである。神は常に我等と共に在るのである。ユダヤ人は、預言者の言を信じ、あらゆる迫害に忍べて來たのである。二十世紀に於いて、果たせるかな預言は實現したのである。

千五百四十八年イスラエル共和国は再建された。そしてユダヤに強烈な迫害を加えたナチスは、今どうなつたであろ。また絶えず圧迫を加えたギリシャ、ローマはどうなつたであせう。ルーマニア、スロバキヤに住んでいたユダヤ人は、みんな虐殺してしまいました。今はみんな亡くなりました。こう




■主催: 洲本市第二小学校
■協力: 洲本市教育委員会
式典参會の記念写真
T.ローゼン氏 ■森重吉氏 ■武智勝三郎氏 ■白山義高氏

挿入式 白山会長の先導にて挿入するローゼン

ご臨席者名

- エリ・コーベン(元イスラエル大使)
- 酒井一成(洲本住吉神社) 欅島秀礼(奈良県大神神社 檻宮司、鈴木寛治宮司 代理)
- 出口恒(淡路島市愛善館) 西村 康穂(兵庫県選出の衆議院議員) 門 康彦(淡路市市長)
- 守本憲弘(南あわじ市市長) 竹内 通弘(洲本市市長) 原 哲明(兵庫県 県会議員) 永田 秀一(兵庫県 県会議員)
- 浜田 知昭(兵庫県 県会議員) 藤井 新祐(予備校校長) 淩 格(森重吉さん親族) 笹田 美次(団体役員)
- 三上 丈晴(月刊ムー編集長) 小暮 周吾(ヒカルランド編集長) 西 宏祐(アネモネ発行人)
- 小泉 澄子(三重県神武参道場) 木下 学(株式会社ホテルニューアワジ)

ご協力者名

- 一般社団法人淡路青年会議所／くにうみ食育研究会／食のゆりかごグループ
津山隆司(日本的心と言葉を学ぶ会)／四国剣山顕道学会／國分孝一(日本を知る会)
倭瑠七(倭社中・倭会)／橘崎醜剛(金華山クラ代表理事)／根本泰行(合同会社オフィス・マサル・エモト)
川中祐孝(風孕財团理事長)／三上丈晴(月刊ムー編集長)／小暮周吾(ヒカルランド編集長)／西宏祐(アネモネ発行人)
木下学(株式会社ホテルニューアワジ)

賛同神社

伊弉諾神宮 〒656-1521 兵庫県淡路市多賀740 電話: 0799-80-5001 FAX: 0799-80-5021	出雲大社 〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東 宮内195 電話: 0853-53-3100 FAX: 0853-53-2515
---	---

大神神社 鈴木寛治宮司 〒633-8538 奈良県桜井市大字三輪1422 電話: 0744-42-6633 FAX: 0744-42-0381	枚岡神社 中東弘宮司 〒579-8033 大阪府東大阪市出雲井町7-16 電話: 072-981-4177 FAX: 072-982-8176
--	--

中山神社 岡本正弘宮司 〒708-0815 岐阜県津市一宮695 電話: 0868-27-0051 FAX: 0868-27-2377	剣神社／大剣神社／西島神社 馬岡宮司 〒778-0201 徳島県三好市東祖谷生203 電話: 0883-67-5017
--	--

■主催: 淡路蘊江古代ユダヤ遺跡奉賛会 会長 魚谷佳代
〒656-2542 兵庫県洲本市由良町内田33-1 株式会社味きこう 内
■プログラムについての問い合わせ: 淡路蘊江古代ユダヤ遺跡奉賛会 世話役・成田 亨
080-9175-4666
〒177-0033 東京都練馬区高野台1-23-20-805 株式会社安心 内
URL: <http://www.komoeiseki.com/69/>

2017年5月14日 イスラエル建国69周年記念

淡路蘊江古代ユダヤ遺跡発掘65周年 記念講演会・伊弉諾神宮による祭典 出雲大社様でも同祭典を同時催行していただけています

Program プログラム

■主催: 淡路蘊江古代ユダヤ遺跡奉賛会
■協力: 木下学(株式会社ホテルニューアワジ)

淡路島が日本遺産に認定されて1周年!

2017年5月14日 イスラエル建国69年

淡路蘊江古代ユダヤ遺跡発掘65年周年



長い間、伊邪那美命の火傷を負った「ミホト」跡は秘密にされてきました。
2700年ほど前、淡路島にやってきた古代ユダヤ人は、伊邪那美命の火傷を負った「ミホト」かもしれない場所に、自分たちの記念碑を残した。
1935年(昭和10年)、白山義高氏は出口王三郎氏の教示で淡路島の古文化と遺跡の調査を進みました。
1952年(昭和27年)10月、白山義高氏はユダヤ教司祭のローゼン師とともに蘊江遺跡の発掘調査をした。

